

平成19年9月発行



環境学習推進センター情報誌第3号

＊ CONTENTS ＊

- P1 実証展示施設紹介及び関連講座報告
- P2 H19 夏休み子供環境学習講座実施報告
- P3 環境活動団体紹介、ミニ情報
- P4 希少野生動植物種保護支援員研修会報告
- P5 県民協働型自然共生手づくり事業の募集
- P6 環境学習推進センターからのお知らせ
やまぐちいきいきエコフェアのご案内

「屋上緑化」と「保水性舗装」の実証展示施設完成！

山口県で今年度から実施されています山口エコ・グリーン作戦事業の一環として、県セミナーパークの管理棟屋上の一部と駐車場の一部に、「屋上緑化」と「保水性舗装」の実証展示施設が設置されました。また、セミナーパーク内の環境学習推進センター情報コーナーに、両施設の仕組みと効果を学習するための展示用模型も設置されています。各施設はどなたでも見学することができますので、環境学習推進センター職員までお気軽にお申し出ください。

＜屋上緑化：管理棟屋上の一部＞



☆屋上緑化
建物の屋上を緑化して建物内の温度上昇を抑えます。

＜面積＞40㎡

＜保水性舗装・高反射塗装：駐車場の一部＞



☆保水性舗装
アスファルト舗装(透水性舗装)の路盤に雨水などの水分を吸収して蓄えておくことが出来る路盤材を利用した舗装。蓄えられた水分が晴天時に蒸発するときの気化熱により温度の上昇を抑えます。

☆高反射塗装
太陽光熱の遮断に効果がある塗料を施すことにより、太陽光熱中の赤外線を反射し、塗装部表面温度の上昇を抑えます。

＜面積＞

- ①アスファルト舗装 780㎡
- ②保水性舗装 640㎡
- ③保水性舗装+高反射塗装 157.5㎡

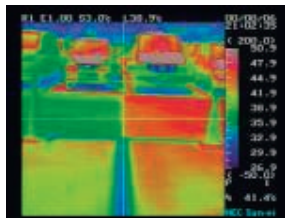


☆夏休み地球温暖化対策学習講座 ～地球の危機 今の私たちに何ができるの？～ を開催しました！

平成19年8月22日(火) 13:00～15:00 場所：山口県セミナーパーク



屋上緑化



保水性舗装(サーモグラフィ)



水素自動車



まとめの話

小学生を対象に、地球温暖化問題やその対策として、山口県セミナーパークに整備された「屋上緑化」、「保水性舗装」、「水素自動車」の仕組みを学び、地球温暖化対策の重要性に気づく学習講座を開催しました。

平成19年度夏休み子供環境学習講座を実施しました！

環境学習推進センターでは、毎年度、小学生を対象に「夏休み子供環境学習講座」を開催しています。
今年度は県内3カ所(周南市・下関市・山口市)で行い、小学校3～6年生計57人の参加がありました。

講座Ⅰ

平成19年8月8日(水) 9:30～12:00

気象のおもしろ実験！ ～身近な大気不思議と地球温暖化～



場所: 周南市櫛浜児童館 講師: 山口大学農学部 早川誠而教授・鈴木賢士准教授



大気中で起こるさまざまな気象現象について学び、空気の圧力を利用して卵をプラスチックに出し入れしたり、虹を作る実験をしながら、地球温暖化の原理をみんなで一緒に考えました。

＜参加者の声＞ 参加者15人

「卵の実験がわかりやすく、理解することができた。」

「虹があんなふうに見えるなんて知らなかった。」

「自分が知らないことをいっぱい知ることができてよかった。」

講座Ⅱ

平成19年8月9日(木) 13:00～15:00

汚れた水をきれいにして！ ～ペットボトル浄水器づくりに挑戦～



場所: 下関市菊川ふれあい会館 講師: 山口県環境保健センター職員



水の汚れ具合や浄化の仕組み等を学び、実際に、池の水を使って、水質調査を行ったり、ペットボトルで浄水器を作ってる過程をしたりして、水を汚さず、必要な量だけ使うことの大切さを実感しました。

＜参加者の声＞ 参加者24人

「ペットボトルで浄水器を作るのが楽しかった。」

「浄水器を使ったら、池の水がきれいになったのでびっくりした。」

「水がどのようにしてきれいになるのかが分かった。」

講座Ⅲ

平成19年8月24日(金) 13:30～15:30

地球温暖化について学ぶ！ ～地球温暖化防止とクリーンエネルギー実験～

場所: 山口市児童文化センター 講師: 山口県環境保健センター職員



地球温暖化のメカニズムを学び、手回し発電機や太陽電池を使って実験をしながら、地球に優しいクリーンエネルギーの利用について考えました。

＜参加者の声＞ 参加者18人

「実験をしながら面白く楽しく地球温暖化について学べてよかった。」

「今、問題になっていることや、何が原因なのかが分かった。」

「実験を通していろいろなエネルギー、省エネなど、いろんな事が分かった。太陽電池でメロディをならすのが面白かった。」



つなげるつながる環境活動団体の輪

♪環境活動団体さんをご紹介します！

山口県内には、環境問題・環境学習について、さまざまな取り組み・活動を行っている方々がたくさんいらっしゃいます。現在、環境学習推進センターに登録されている環境活動団体は92あります。

今回は、「エコネット Hug アース」(下松市)をご紹介します。

エコネットHugアース 会長の浅本輝明さんにインタビューをしました♪

○まずは、会の紹介をお願いします。

私達は、2001年に開催された「山口きらら博」で環境・清掃ボランティアとして参加した際に、「きらら博は、差別のない、思いやりがあり、地球環境に配慮した『ユートピアの創造』だと感じました。そして、きらら博での活動を通して一人一人が学んだことを各地域で実践することによって、山口県は素晴らしい社会になると考え、環境ボランティアグループとして、「市民の目線で地球環境を考え、未来を担う青少年の環境教育活動や地球温暖化抑制のための活動や講演会などを行うこと」を目的とし、2005年6月に会を設立しました。会員は、周南地域(周南市、下松市、光市)に住居のある個人会員24名と団体会員28名で構成されています。

○会の名前の由来は？

“エコネット”とは、各地域でご活躍されている環境保全団体とネットワークを構築して、みんなで、一緒に、地球環境問題を考えて行こうという思いが込められています。

“Hug アース”とは、地球(アース)をハグしよう。つまり、地球環境に優しい人になりましょうという思いが込められています

○どんな活動をしているのですか？



会を設立した2005年からの活動になりますが、周南市で行われている「市民活動おいでん祭」には当初から参加しています。2005年は駅ビルで環境映写会、徳山動物園では園内の空き缶回収を行い、2006年にはきのこの写真展、こども環境工作を開催しました。今年も参加する予定にしています。また、周南冬のツリー祭りに併せて、デンマークの環境親善大使であるグリーンサンタをお招きして、点灯式に参加。小学校や社会福祉施設へも訪問しました。2006年の台風で被災した切戸川周辺の道路と川辺の清掃活動「切戸川クリーン大作戦」に協賛・参加しました。

夏休みのこども環境教育活動としては、昨年度、小学生を対象に周南市東川の生物調査活動などを行いました。今年度は環境学習推進センターと共催で下松市切戸川にて環境学習講座「川の生きもの調べ」を行い、身近な川の自然環境について体験学習をしました。また、理事会としての会合を隔月1回行っていますが、毎回1時間ほど、環境に関する様々な分野の先生をお招きして「環境講演会」を開催しています。

○今後、どのような活動を行っていきたいですか？

未だ、3年目で経験の浅い環境ボランティアグループなので、日々模索中です。早く、他の団体と同じように地球温暖化抑制に貢献できる活動をしていきたいと思っています。

○ありがとうございました！何か伝えたいことはありますか？

地域的な特性を生かし、みんなで一緒にできることをしたいと思っていますので、是非私達にも声を掛けていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



ミニ情報

環境危機時計って知ってますか？

環境危機時計(the Environmental Doomsday Clock)とは、旭硝子財団が毎年実施しているアンケート「地球環境問題と人類の存続に関するアンケート」の回答により、環境問題による人類存続への危機意識の程度を時計の針にたとえて表示したものだ。「ほとんど不安はない」を0時～3時、「少し不安」を3時～6時、「かなり不安」を6時～9時、「極めて不安」を9時～12時で示します。今年度は昨年に比べて14分進んで9時31分になったと発表されました。これまでで最も針が進んだ危機意識の高い結果になったということです。

不安がっている場合ではなく、「今、できることをすぐにでも始めよう」ということではないでしょうか？！

☆アンケート調査報告書は、<http://www.af-info.or.jp/> に掲載されています。





平成19年度希少野生動植物種保護支援員第1期入門編研修会を開催しました

☆『希少野生動植物種』ってどんなもの？

希少野生動植物種とは、絶滅のおそれのある野生動植物の種(しゅ)のことです。

『種』とは、生物を分類する基本単位のことです。例えばヤマザクラでは、バラ科—バラ属—ヤマザクラ(種)となります。そして多様な生物が生存できるということは、自然環境の豊かさを示すものでもあるわけです。

現在、県内に生息・生育する(していた)野生動植物(10,404種)のうち1,076種が絶滅または絶滅のおそれがある種として「レッドデータブックやまぐち」に掲載されています。

※「レッドデータブックやまぐち」：環境学習推進センター(環境学習のひろば)

<http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php> **調べる**のコーナーから見ることができます。ご覧ください。

☆ 保護支援員の役割とは・・・。

まずは、自然の中に出かけ自然とふれあい、自然を知ることから。研修会、ナベヅルのねぐら整備やカプトガニなどを対象とした保護活動などへ参加し、自分のまわりの人々に希少野生動植物の現状や保護の大切さを伝えることです。

平成19年8月4日に開催した研修会の様子を紹介します。

会場は秋吉台エコ・ミュージアムと大正洞及びその周辺。午前中はテキストを用いての講義。午後からは、活動事例と大正洞内観察及び大正洞周辺植物観察等。受講者の皆さんは熱心に研修を受けられました。



今回の会場であるエコ・ミュージアムは大正洞のすぐ側に建つ緑の屋根の建物。年間を通して自然とふれあい・学べる施設であり、秋吉台の草原整備のための草刈り体験「お花畑プロジェクト」等誰もが参加しやすい行事が行われているところ。



さて、入門編の講義。自然環境に関心のある皆さんは大変熱心に講師の話に耳を傾けられていました。内容を少し覗いてみましょう。希少野生動植物を保護するために、県では多くの方の理解と協力を必要としていること。私たちが生活していくための利便性と野生動植物の住みよい環境の保全をどのように確保したらよいのか。例えば、道路建設現場に生息する絶滅を危惧されている動物の生息環境を守るためにとった対策等をテキストや映像から学びました。午後からは、観察会。大正洞内ではそこに生きる生物(コウモリ等)を、大正洞周辺では、夏涼しく冬暖かい環境に適応した植物等を観察。数日前に、イノシシによって無惨にも踏みつけられ、根を食われたユリの姿が痛々しかったが、これもまた自然の慣わし。秋吉台の自然が育ててきた生物を観察し、この豊かな自然環境を後世に残していくために私たちが何をすべきかを改めて考える場となりました。



現在活動中の自然保護団体の様子も紹介され、今後の支援員活動の参考にされることでしょう。受講者からは「研修会場が遠く参加するかどうかが迷ったが、来てよかった。大変勉強になった。」「次回、応用編も参加したい」との意見がありました。



あなたも希少野生動植物種保護支援員～



希少野生動植物種保護支援員は、小学生以上で登録することができます。ただし、小学生の場合は保護者と一緒に登録、中高校生は保護者の承諾が必要です。『希少野生動植物の保護』や『人と自然との共生』に関心や熱意のある方、自然環境に興味のある方はぜひ登録を！！

登録につきましては、山口県環境生活部自然保護課(TEL083-933-3050)までお問い合わせください。

環境学習推進センターでは、今年度の研修会を入門編・応用編、各2回開催予定です。

環境学習推進センターでは、県民の皆様一人ひとりに、自然環境に配慮した活動に取り組んでいただくため、本年度、山口県から「県民協働型自然共生手づくり事業」や「希少野生動植物種保護支援員育成事業」を受託しました。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

協働事業募集！

「自然保護」「自然環境の保全」「自然再生」活動に取り組み、自然共生型の地域づくりを推進するために行う活動団体との協働事業です。

皆様の自然体験学習の場となる簡易なフィールド整備等に併せた体験型の環境学習講座(以下「事業」という)を開催し、自然環境に配慮した行動がとれる県民リーダーを育てることを目的としています。



県民協働型自然共生手づくり事業実施要項



- ☆対象団体: 活動歴が1年以上あり、団体規約のある県内で活動する環境学習または環境保全活動を行うことを目的としている団体。
- ☆協働事業: 県内で実施する単年度事業で、フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動をとれる人を育てることを目的とした事業。
事業実施は同一年度1団体1事業とし、6事業程度とします。
※政治的、宗教的、及び商業的宣伝活動を行う団体でないこと、またそれらを目的とする事業でないこと。
※平成19年8月1日～平成20年3月末日の期間に実施される事業を対象とします。
- ☆経 費: 1件あたり20万円を限度に当センターが負担します。(負担する経費についてはお問合せください)
- ☆申込方法: 環境学習推進センターに持参または郵送してください。
FAX・Eメールでは受け付けません。
- ☆締め切り: 年3回(8月末日・9月末日・10月末日)
- ☆その他: 実施事業内容等については、当センターと打ち合わせをします。
事業実施後は、様式にそって事業報告書の提出をしてください。
当センターが開催する体験発表会等で事業の成果を発表していただきます。

☆資料請求・申請先: (財)山口県ひとづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター
〒754-0893
山口市秋穂二島1062(山口県セミナーパーク内)
TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720
E-mail: kankyo.c@hito21.jp

※詳細は環境学習推進センターまで、電話にてお問い合わせください。

環境学習の目的とは？

環境に関心を持ち、環境に対する人間の責任と役割を理解し、環境保全・創造活動に参加する態度及び環境問題解決に資する能力を養うとともに、日常生活や社会活動において、環境への負荷の少ないライフスタイルを実践し、循環・共生型社会の実現に向けて行動する人を育成する(「山口県環境学習基本方針」より)とあります。

難しく感じますが、ひとりひとりが環境に関心を持つこと、自分たちの責任と「何をすべきか」できる事を理解すること、行動をおこすということ。私たちの地球のため・私たち自身のため、そして将来に引き継いでいくために、考え行動してみましよう。

環境学習推進センターからのお知らせ

○環境活動団体交流会を開催します！

環境学習推進センターでは、県内環境学習施設や環境活動団体間の連携を図るため、今年度も環境活動団体交流会を平成19年11月20日(火)に開催いたします。詳細につきましては、別途お知らせいたします。出来るだけ多くの方々のご参加をお待ちしております。

○お待ちしております！

県内で活動されている団体の皆様の、活動状況写真や会報誌などをご提供ください。団体の各種イベント情報などもお寄せ下さい。当ホームページに随時掲載いたします。
また、環境学習推進センターでは様々な団体と共催で環境学習講座を開催しています。「こんな講座を開きたい」「あの人を講師に呼んで行いたい」などありましたら、いつでもご相談にのりますのでお気軽にご連絡ください。

○環境学習の講師を派遣します！《環境学習指導者バンク派遣制度》

自主的な勉強会や学校の総合学習、公民館・児童館・PTA 活動などで活用されています。今年度は104回の学習会で利用いただき、5, 226人の受講がありました。(H19.8.31 現在)

- * 153人の登録指導者が環境のさまざまな分野の講演や体験学習を行います。
 - * 講師の謝金と旅費は県から支払われます。
- 実施内容のご相談にも応じます。お気軽にお問い合わせください。

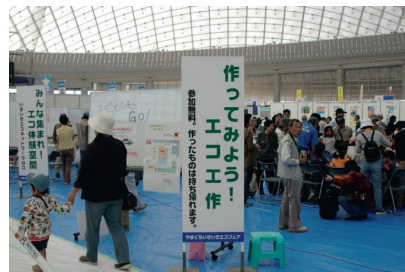


イベントのご案内

やまぐちいきいきエコフェア

ストップ！地球温暖化 ～見つけよう！自分にあったエコライフ

暮らしに密接に関連し着実な対応が求められる「地球温暖化防止」、「循環型社会の形成」及び「自然共生」について、理解と認識を深め環境にやさしい行動や生活の実践の輪を広げていくために、子どもから大人まで楽しみながら環境について学べる、参加・体験イベント「やまぐちいきいきエコフェア」が開催されます。



<日時> 平成19年10月20日(土)(9:00~16:00) 21日(日)(9:00~15:00)

<場所> 山口きらら博記念公園(山口市阿知須きらら浜)



《主なイベント》

<きらら元気ドーム(主会場)>

- いろいろどりに、エコ活動(14団体)
- 未来志向のエコな事業(21社・団体)
- 入門！エコ体験教室
- 作って学ぼう エコ工作(延べ13団体)
- わたしたちの環境学習
 - ・やまぐちエコリーダースクールの紹介
 - ・こどもエコクラブの取組
 - ・エコアトラクション
- 地球温暖化対策優良事業所・環境保全功労者等表彰式
- ステージイベント、クイズラリー

<スポーツ広場(屋外会場)>

- 環境がわかる！科学実験
- エコカー展示・試乗会
 - ・水素ロータリー車、燃料電池車等
- NHK地球だい好き環境キャンペーン山口県フェスティバル

クイズラリーに参加して
会場に「緑のカーテン」を
作ろう！

《お問い合わせ先》やまぐちいきいきエコフェア実行委員会事務局(環境学習推進センター内 TEL:083-987-1110)

<編集後記> 皆様との出会いやいただいた情報を大切にしたいと思います。(か)

エコライフのヒントいっぱいのエコフェアへみんな来てね！(ゆ) 子供達のキラキラした目を忘れません！(あ)メルマガも配信しています。是非読者登録してください。(と)エコは地球を救う！！物のあふれた家を救う！(と)



発行元 (財)山口県ひとつづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター
〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (山口県セミナーパーク内)
TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720
URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/>